

「障害者の生涯学習推進アドバイザー」紹介



<p>いぐち けいたろう 井口 啓太郎</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「障害者の生涯学習を支える自治体の役割」 「障害の有無に関わらず共に学ぶ社会教育の実践事例」</p> <p>ひとこと</p>
<p>国立市教育委員会 教育部公民館長</p>	<p>東京都国立市の社会教育主事として「しょうがいしゃ青年教室」などに関わり、2018年から文部科学省にて障害者の生涯学習施策を4年間担当しました。2022年から現職に戻り、実践に関わりながら共に学ぶあり方の研究等に取り組んでいます。</p> <p>#公民館 #社会教育主事 #共に学ぶ</p>
<p>いまい としのすけ 今井 敏之助</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「自治体における生涯学習施策の位置づけと展開」 「庁内連携・地域連携のつくり方（教育×福祉×地域資源）」</p> <p>ひとこと</p>
<p>元神奈川県逗子市職員 （市民交流センター等）</p>	<p>障害のある方の「学校卒業後の学びの場や居場所がない」「地域とのつながりが続かない」などといった状況は、多くの自治体で共通する課題。現在は、こども政策に携わっていますが、これまでの経験を活かしつつ、生涯学習・社会教育・福祉・医療において分野横断的に既存資源を活かした“持続可能な共に学ぶ仕組み”づくりを特に自治体職員のみなさんと一緒に考えていけたら嬉しいです。</p>
<p>おやま たかし 小山 高志</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「生涯学習へのつながりを意識した特別支援学校経営」 「障害者の生涯学習と学校教育」</p> <p>ひとこと</p>
<p>秋田県教育庁 特別支援教育課 課長</p>	<p>秋田県教育委員会で生涯学習課社会教育主事、特別支援教育課指導主事として2010年から教育行政に携わり、2018年には文部科学省にて「障害者の生涯学習の推進方策について（報告）」のとりまとめ業務に関わらせていただきました。その経験を生かした特別支援学校経営の魅力を広く発信できればと思います。</p>
<p>くにもと しんご 國本 真吾</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「障害者の生涯学習を地域で広げるために」 「障害者の『第3の学びの扉』を開くーライフワイドの生涯学習」</p> <p>ひとこと</p>
<p>鳥取短期大学 幼児教育保育学科教授 全国専攻科（特別二 ズ教育）研究会会長</p>	<p>障害児教育学の立場で、学校教育と社会教育そして地域福祉をつなぐ実践の在り方を深めています。また、その実践が果たす人間発達の上での意味や、地域づくりの視点とも結びつけた検討も行っています。</p> <p>#ライフワイド #青年期教育 #自分づくり #自分みがき #SDGs</p>

<p>すずき たかし 鈴木 孝志</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「障害者の生涯学習ってなに？～明日から始められるはじめの一步～」 「文化やスポーツも！共に学んでひろがる世界」</p> <p>ひとこと</p>
<p>青梅市教育委員会 スポーツ推進課 社会教育主事</p>	<p>2020年から2年間、文部科学省にて障害者の生涯学習推進に携わっていました。何から始めれば良いかわからないという声も多い「障害者の生涯学習」。基礎自治体職員としての目線で、みなさんのスタートを応援します！</p>

<p>つだ えいじ 津田 英二</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>障害者の生涯学習推進政策の歴史的な意味を検討した上で、インフォーマル教育実践の「のびやかスペースあーち」や大学教育実践の「学ぶ楽しみ発見プログラム」といった神戸大学での取組から学んだこと、兵庫県コンソーシアムの取り組みから学んだこと、全国の取り組みを概観して学んだことなどをご紹介しながら、障害者の生涯学習実践や支援方法などについて全国の皆様と一緒に考えることができたらと思います。</p> <p>ひとこと</p>
<p>神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 副研究科長</p>	<p>#生涯学習のインクルージョン #誰も取り残されない社会へ #学びからの排除って？</p>

<p>つつみ ひでとし 堤 英俊</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「特別支援学校での学びと障害者の生涯学習をつなぐ」 『学び』にこだわる障害者の生涯学習のつくり方」</p> <p>ひとこと</p>
<p>都留文科大学教養学部 教授（特別支援教育学）</p>	<p>「特別支援教育」「インクルーシブ教育」「障害者の生涯学習支援」について研究しています。大学への着任前は、知的障害の特別支援学校で教員をしていました。 大学に着任後すぐに「都留文科大学クロスボーダー・プロジェクト」という障害者の生涯学習に関わる活動を立ち上げて、現在も運営を続けています。</p>

<p>とばた ともゆき 土畠 智幸</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「肢体不自由・医療的ケア者の生涯学習」 「オンラインやメタバースを利用した学びのコミュニティづくり」</p> <p>ひとこと</p>
<p>医療法人稲生会理事長 北海道医療的ケア児等 支援センター長</p>	<p>小児・障害者の在宅医療を行っています。2018年より障害の有無によらない学びの場をつくる活動をしています。 #みらいつくり研究所 人工呼吸器などを利用する障害者の学校における学びの後方支援も指導医として担当しています。</p>

<p>はしだ なりこ 橋田 慈子</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「マジョリティ／マイノリティから学びの場を考える」 「障害者の生涯学習をめぐる国際的な展開」</p> <p>ひとこと</p>
<p>千葉大学大学院 教育学研究院 助教</p>	<p>国立市のしょうがいしゃ青年教室の担当職員や日本学術振興会特別研究員（DC1, PD）等を経て、2024年から千葉大学で社会教育主事（社会教育士）の養成に携わっています。これまで、日本とイギリスをフィールドにして、障害者の社会教育・生涯学習の取り組みに関する比較研究を重ねてきました。最近、大学生や教職大学院の学生と共に、「マジョリティ／マイノリティ」という視点から、マジョリティ中心の学びの場からの排除の問題を考えたり、そうした学びの場をどう変えていくことができるのかをディスカッションしたりしています。</p> <p>#マジョリティ／マイノリティ #学びの場の変革 #当事者性</p>
<p>ひきち たつや 引地 達也</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「障害者の生涯学習プログラムに関するワークショップ」 『学び』を中心にした地域社会」 「福祉の連携とコミュニケーション手法」</p> <p>ひとこと</p>
<p>みんなの大学学校長 フェリス女学院大学 准教授</p>	<p>重度障がい者、発達障がいを含めた各種障がいに対応する学びの場づくりを地域と共に考えていきます。コミュニケーションを専門領域とし、教育領域と福祉サービスの協働や地域コミュニティや企業との連携に向け企画立案を支援します。</p>
<p>ふくざわ しんすけ 福澤 信輔</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「障害者の生涯学習と地域福祉（福祉教育）」 「ともに学ぶの先にあるともに生きるを考える」</p> <p>ひとこと</p>
<p>社会福祉法人 長野県社会福祉協議会 企画員</p>	<p>2022年10月から2年間、文部科学省で障害者の生涯学習の推進に携わっていました。 地域福祉、福祉教育の視点で、障害者の生涯学習と一緒に考えたいと思います。</p>
<p>ふじい よしひろ 藤井 慶博</p>	<p>派遣内容、講演テーマの一例</p> <p>「共生社会の実現に向け、今私たちに求められること～障害者の生涯学習推進の視点から～」 「障害者のキャリア発達と生涯学習の推進」</p> <p>ひとこと</p>
<p>秋田大学大学院 教育学研究科教授 発達教育・特別支援 教育コース長</p>	<p>障害のある方の生涯学習をキャリア発達の視点から考えています。また、オンラインを活用した生涯学習講座を月1回配信し、参加者の学びや交流の機会に使っていただいております。 障害のある方の生涯学習ニーズは実に多様で奥深く、私自身楽しく学んでいます。</p>